

地域風景資産の名称：

九品仏浄真寺脇(南側)のクロマツの並木

住所： 世田谷区奥沢七丁目(下図)

位置図：



地域風景資産の特徴：

九品仏浄真寺の南側の150m程の小道には、背の高いクロマツが道の中央に植えられている。小道から見える、浄真寺の境内にある旧奥沢城の土塁跡とあわせて、江戸の街道風景を彷彿させる風景である。



地域風景資産の背景等：

九品仏で有名な浄真寺の南側にある、背の高いクロマツの並木は、寺側の土手とあいまって、歴史的な情緒ある風景となっている。今回の選定をきっかけに、樹木調査や周辺への声かけなどが進んでおり、今後活動を進めながら周辺住民への理解を得て、よりより風景づくりに繋がることを期待される。

備考：